

# “鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性”

～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～



## 福岡教育事務所・社会教育室

### 「小学校教員発～悩めるお母さんを元気にする子育て支援～」 (事例発表)

～糟屋地区家庭教育支援チーム（かすや子育て研究会かぶとむし）～

令和元年10月19日（土）、福岡県立社会教育総合センターにて、「第180回生涯教育まちづくりフォーラム」が開催されました。主催は、「生涯教育まちづくりフォーラム」福岡県実行委員会です。そのフォーラムにおいて、「かすや子育て研究会かぶとむし」の中村隆氏より「小学校教員発～悩めるお母さんを元気にする子育て支援～」の事例発表がありました。2013年の立ち上げを中心に、6年間の活動概要の発表でした。具体的な内容は以下のとおりです。



【中村氏の実践発表の様子】

- 1 家庭教育セミナーを始めるきっかけとなったエピソード
- 2 家庭教育セミナーの目的は保護者ネットワークづくり
- 3 運営の工夫  
～宣伝、プログラム、参加者の発信タイム、フェイスブックの活用～
- 4 保護者ネットワークを生かした小規模の企画
- 5 参加者が主体的に活動できる子育て企画のための工夫
- 6 家庭教育支援を通しての教員としての学び  
(かすや子育て研究会かぶとむし 前田智里氏)
- 7 福岡県教育委員会家庭教育支援チームになって
- 8 本年度の企画について
- 9 今後の目標

以下、参加された方の感想です。

○教員の専門性を地域に生かす素晴らしい取組に感激しました。本務を大事にされ、参加者のネットワークや担い手をしっかり考えられていました。持続的な地域の子育ての場となるよう祈念しています。

○学社連携、学社融合と言われていますが、まだまだ課題があると思います。しかし、「保護者の思いを知りたい」「保護者同士をつなぎたい」という思いから家庭教育支援に取り組まれている実践発表を聞き、こうした実践が広まればよいと思いました。「つなぐ」「共有する」ことが子育ての不安を少しでも和らげると思います。

本会を通して、参加されていた生涯学習に関わる方々と、家庭教育支援を推進する協力体制を構築したり情報を共有したりできたようでした。また、「かすや子育て研究会かぶとむし」の今後の活動の可能性が広がったようでした。